

とうふくじむらかみしゅつどとくう
東福寺村上出土土偶



東福寺村上出土土偶

指定・種別 秋田県指定有形文化財(考古資料)
指定年月日 平成23年3月22日
所有者 湯沢市
時代・年代 縄文時代中期

ゆざわの文化財

この土偶は、昭和55年(1980)に、駒形町字東福寺村上地内で畑地耕作中に発見された縄文時代中期のものと考えられる土偶で、ほぼ完全な形をとどめています。

顔は、粘土を張り付けた眉、鼻、口と、刺突による目で表現され、腹は粘土を張り付けたへそで、足の指は3本の刻みで表されています。また口の中から足の間にかけて貫通孔があり、表面には口の下からへそにかけて2条の沈線があります。目、鼻、口の形状、足の指が具体的に表現される点は縄文時代中期後半の特徴を示しています。

特徴的な頭部の凹凸ですが、顔の横から出ている突起は両腕を表現したものです。この頭部の造形から「十字型土偶」と呼ばれるこのような形状の土偶は、通常下半身の造形を表現しませんが、足の指の造形があるこの土偶は珍しいものとされています。

そしてこのたび、11月22日(日)に開館する湯沢市複合公共施設 Yuinas ~ゆいなす~ の2階歴史資料展示室には実物が登場しますので、ぜひお越しください。

問 生涯学習課文化財保護室 (☎55-8193 ✉k-bunkazai@city.yuzawa.lg.jp)

知っているようで知らなかった地元のこと

あなたも『ゆざわ学講座』に参加しませんか？

湯沢市の自然、歴史、産業のつながりなどを、各分野の専門家がわかりやすくお話しする「ゆざわ学講座」の受講者を募集中です。

地熱が盛んなのはなぜ？産業や風習は、なぜこの地域で受け継がれてきたの？答えは、私たちの足元の大地にあります。

一緒に、地元のことについてちょっと深掘りしてみませんか？

お仕事帰りや、ご自宅からオンライン(Zoom)でも受講できますので、お気軽にお申し込みください。

■定員 各回20人程度(オンライン参加は定員なし)

■申込み 申込みフォームに必要事項を入力または下記に電話・メールで、氏名・住所・電話番号・参加方法・受講を希望する回をお知らせください。

ゆざわ ジオパーク



▲8月開催の「ゆざわ学講座」の様子

◇今後の講座予定 ※気になる回だけの参加や、複数年度での修了もOKです。

日時	場所	講座タイトル	申込期限
11月11日(水) 午後6時30分～8時	市役所本庁舎 2階会議室	ジオに学べ、防災	11月6日(金)
12月12日(土) 午後1時30分～3時		カシマサマとニンギョウサマ ー湯沢市の人形立て行事	12月4日(金)
12月16日(水) 午後6時30分～8時	または オンライン	見えない命が紡ぐ風土： 地熱で広がる不思議な世界	12月11日(金)
令和9年1月13日(水) 午後6時30分～8時		ゆざわのあつい雪？	令和9年1月8日(金)



「ゆざわ学講座」の詳細はこちら



申込みフォーム

問 湯沢市ジオパーク推進協議会(観光・ジオパーク推進課ジオパーク推進班内) ☎55-8195 ✉geopark@city.yuzawa.lg.jp)